

飛騨小坂エコツーリズム

約 5 万 4 千年前の御嶽山の噴火により流れ出た溶岩が固まり、下呂の飛騨小坂地区の特徴的な地形を形成しました。この地区には緑豊かな森林、岩だらけの溪谷、200 以上の滝があります。現在、飛騨小坂のエコツーリズム活動により、旅行者はこの景観についての知識を共有できる専門ガイドと一緒にこの地域を安全に探索できます。

春のハイキングでは白い花を咲かせるたむしばや紫色のミツバツツジなどの植物を鑑賞できます。「シャワークライミング」は夏の人気のアクティビティです。特殊な装備を使用し、ウェットスーツを着用して川を渡ったり、滝をよじ登ったりします。秋には観音滝周辺や原八丁の森の赤や金の紅葉が特に魅力的です。

冬にはスノーシューツアーで飛騨小坂の地形を探索し、御嶽山や北アルプスの景色を楽しむことができます。一部の滝は寒い季節には凍り、青と白のつららの印象的なカーテンを形成します。エコツーリズムは飛騨小坂の特徴と地質学的歴史に焦点を当て、保全の重要性を訪問者に伝えます。